



P14



P18



P22



P40



P46

特集 「楽しい現場」でなければ未来はない

フジテレビ問題とメディア

14 週刊誌と外圧で問題が浮上

地に墜ちたテレビ界の信用 ●水島宏明

17 避けられない日枝久相談役の責任

「やり直し会見」も大失敗だった ●後藤逸郎

18 俳優・森崎めぐみさんインタビュー

背景に「下請け構造」と「密室でのキャスティング」

働く女性を接待に使う 業界の悪習

22 男性だけの登壇、性加害疑惑を「トラブル」と表現

ジェンダー課題の無知を露呈した

記者会見 ●吉永磨美

24 「米メタのファクトチェック廃止」はミスリード

問われているのはメディアの取り組みだ！

●楊井人文

28 【対談】鎌田 慧×中川七海

いまこそ求められるルポ・探査報道 分断化、深刻化するなかで取材し書く意味

冷笑主義を乗り越え異議申し立てで共感を広げる

32 【提携連載企画】「公害『PFOA』 岡山・吉備中央編 12

「科学の基本」を町民に説かれる専門委

血液検査で曝露状況を調べる

ことが健康影響を調べる出発点 ● Tansa 中川七海

46 映画から読み解くシリアとパレスチナ

ガザの抵抗とシリアに吹いた希望の風

●岡崎弘樹

6 きんようアンテナ

差別禁止規定なしの京都府人権条例案に全国から批判の声 ●石橋 学
旅券発給めぐり控訴審、安田純平さんは条件付きの勝訴 ●佐藤和雄
世田谷区史編纂めぐり区と研究者らとの争議が和解決着 ●長岡義幸
佐渡鉱山労働「強制」認めぬ日本政府を市民団体が批判 ●本田雅和
清瀬市立図書館削減めぐり住民ら投票請願を市議会が否決 ●飯岡志郎

27 メディアウオッチ

中居氏の問題を「性的暴行の疑惑」と報じる
海外メディアに対し日本は「女性トラブル」
人権侵害を矮小化する表現だ
●李 美 淑

34 不謹慎な旅 (80) コロナ禍の記憶

面妖な忘却 ●写真・文/木村 聡

42 日本の民俗信仰 祀りをたずねて (56)

火伏せ ●写真・文/山田しん

44 らんきりゅう (38)

「しのぶ会」で感じた桐島聡の
気の遠くなるような孤独
●雨宮処凛

51 はまぐりのねごと (172) ●中山千夏

52 なまぐらのれん (259) ●小室 等

53 写日記 (259) ●松元ヒロ

62 **連載** 尾池和夫の見る 食べる 学ぶ 第 11 回
世界の地震分布から学ぶこと

人々に恩恵を与える「変動帯の文化」

くらしの泉

38 【食】

赤色3号、米国で使用禁止
日本は使用OK、違いはどこから? ●垣田達哉

きんようぶんか

40 ドキュメンタリー映画「香かなる」の宍戸大裕監督に聞く
難病患者の苦しみに向き合い

生の豊かな実相を伝える ●聞き手・まとめ/小林和子

54 【本】

「西洋の敗北 日本と世界に何が起きるのか」 ●栗野仁雄
「セルフフィの死」 ●武田砂鉄

今週の表紙



格子状の構造と巨大な球体の組み合わせが印象的なフジテレビの本社ビル。デザインのコンセプトは「開かれたテレビ局」だというが、この間、指摘されているのは同社の閉鎖性だ。今回の大失態を教訓に、体質は改善されるのだろうか。(撮影/吉永磨美)

3 風速計

女性差別撤廃委員会への脅し?
●田中優子

2 それでもそれでもそれでも (622) ●齋藤陽道

10 さらん日記

11 凱風快晴ときどき曇り(100) ●内田 樹

12 政治時評 ●佐藤甲一

13 ジェンダー情報 ●古川晶子

50 経済私考 ●佐々木実

64 読者会から

65 きんようびのはらっぱで (情報欄)

66 金曜日から

67 猫様(115) ●想田和弘

58 言葉の広場

「平和な日本」を願います ●高柳俊彦

歩きたいのに歩けない ●本田孝雄

日本人としての倫理的義務 ●佐藤隆三

最高裁判決に抗議 ●芹沢昇雄

レヴィ=ストロースとトランプ政権 ●山岡 彰

石破政権の外交 ●二宮 力

教科書デジタル化への不安 ●柿沼昌芳

おためごかしの支援政策 ●寺田曉弘

金曜日川柳 ●成田 強、浅井敬子、アヤマ

雪女、小泉親種

1月の最優秀作品 ●富名腰 勇

イラストレーション ●中島勝宏

61 論考

染色体差別を危惧する ●百溪英一

『愛らしい未来』 ●高原 到

56 【映画】『風に立つ愛子さん』 ●齊藤円華

【音楽】『アルワーン〜色』 ●松村 洋

57 【美術】『ル・コルビュジエー諸芸術の総合
1930-1965』 ●薄井崇友

【TV ドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ